

龍谷大学 農学部「インターンシップ A・B」実施要項

【理念・目的】

農業の現場で生じている諸問題を理解し、これを解決していくためには、実験室や大学が管理する農地での実験・実習のみではなく、農業の現場に積極的に携わることが重要です。「農学部インターンシップ A・B」は、「食」や「農」に関わる実際の現場に触れることにより、それらが直面する現実的な課題に気付くとともに、自身のキャリアについて考える機会を提供することを目的としています。

また、本科目の履修を通じて、学生自身が地域の第一次産業の特色や地域性を直接肌で感じる機会とするとともに、これらが抱える課題と解決の方向性を、現場の方々からの指導を通じて理解することで、その後の専門教育課程（3年次以上）における学修や研究活動をより充実したものとするを目的としています。

インターンシップ参加を一つの契機として、これを地域と大学が協働した取り組みに発展させ、地域の抱える課題の解決に向けて農学部全体で協力することや、教員と学生が地域に関わりを持つことで教員・学生・地域社会が連携した共同研究の展開や地域振興を図り、「都市」と「農村」の接点づくりをめざしていきます。

なお、事前学習で農業の現場や関連業界の現状や課題を知るとともに、インターンシップでの目標設定、ビジネスマナー、社会人基礎の理解と自己分析などを学びます。事後学習では実習の振り返りを行い、報告書を作成します。「農学部インターンシップ A」は2週間程度の派遣期間です。また、「農学部インターンシップ B」は1週間程度の派遣期間です。

【対 象】

- 本学農学部に所属する2年生以上の学生

【規 模】

- 1法人（団体）あたり、1～2週間程度の実習で2～3名を希望。

【科目名・単位数】

| 科目名 | 単位数 | 時間 | 事前学習 | 現地実習 | 事後学習 |
|------------|------|-------|------|--------|------|
| インターンシップ A | 2 単位 | 90 時間 | 1 コマ | 約 2 週間 | 1 コマ |
| インターンシップ B | 1 単位 | 45 時間 | | 約 1 週間 | |

※ すべての科目で実習終了後に、報告書の作成・提出を義務づけるものとする。

【時 期】

- 2023年8月7日（月）～9月13日（水）夏期休暇（学生が参加しやすい時期）
（9月下旬～10月上旬に報告会を予定しています。）

【保 険】

- 実習生の保険については、本学にて「学生教育研究災害障害保険および学研災付帯賠償責任保険（インターンシップ賠）」に加入します。
（対人賠償1億円、対物賠償250万円）

【その他】

- 交通費等の諸経費については原則として自己負担としております。
- 食事の支給および、宿舍、制服の貸与の有無については、受入承諾書にご記載ください。
- 自動車の運転等はさせないようお願いいたします（上記保険の対象外のため）。